

本県関係の答申物件の概要

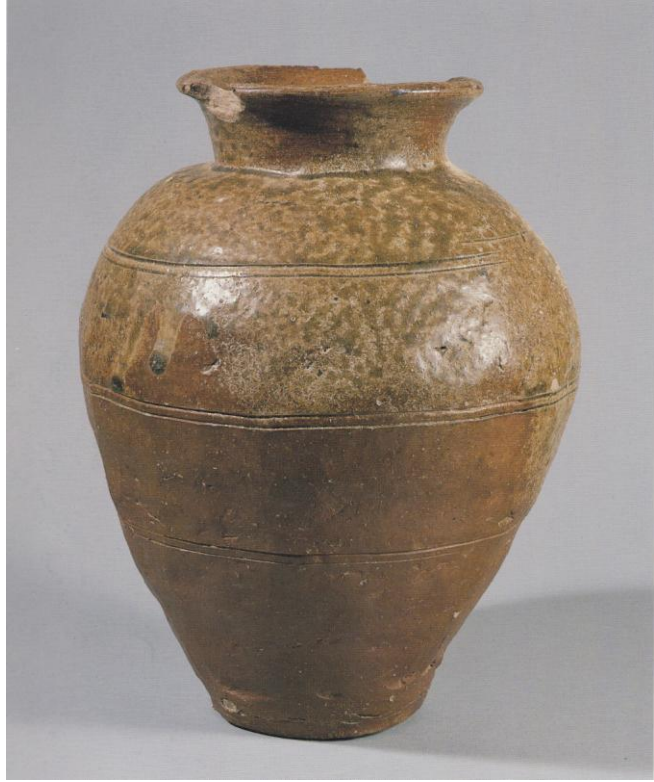
【登録有形文化財（美術工芸品）】

○ ふくいけんとうじきしりょう みずのくうえもん 福井県陶磁器資料（水野九右衛門コレクション） 1642点

- ・所在地 丹生郡越前町小曾原120-61
- ・所有者 福井県（福井県陶芸館保管）
- ・年代 平安時代～昭和時代
- ・登録基準 学術的価値を有するもの
- ・特徴 越前焼研究の第一人者であったみずのくうえもん水野九右衛門（1921～1989）が40年以上にわたる研究生活の中で収集された質の高い陶磁器を中心とした資料である。

今回、登録された資料は、陶磁器資料201点、陶片資料868点、文書328点、写真84点、フィルム161点の合計1,642点に上る。

特に、陶磁器資料にある越前焼は、その発生期から終末期までの各時代の資料が含まれており、越前焼の変遷がたどれる資料である。また、明治時代以降の殖産興業を目指した福井県内の窯業資料やそれに関連する文書資料も網羅的に含まれており、資料的価値が高い。



【三筋壺】



【壺】



【陶片】



【磁器製造仕入帳・陶磁器製造用帳】